

ボランティア・市民活動再開に向けて

～安心・安全な新しい活動様式～



つながりを絶やさないために 今、できることを少しずつ



外出やイベントの自粛が緩和されてきたことで、ボランティア活動の再開を考えている方も多いと思いますが、今までと同じように人が集まり、ふれあい、顔を合わせて交流することが難しい状況でもあります。

一番大切なのは、一人ひとりの感染予防です。3つの密（密閉、密集、密接）を避け「新しい生活様式」を基本に最大限の予防対策を実施しながら活動するようお願いいたします。



感染予防 3つの基本



マスクの着用



手洗い・消毒



人との距離の確保



3つの密（密閉、密集、密接）を避ける

①換気の悪い
密閉空間



②多数が集まる
密集場所



③間近で会話や
発声をする
密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。
日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



「これで大丈夫」という方法はありませんが、「アイ・あいロビー」も、みなさんと一緒に考えていきたいと思っています。お困りごとがあればご相談ください。

新型コロナウイルス対策のための留意点



【3密の回避】

- こまめに換気
目安は1時間に2回・2方向の窓を全開
※高齢者を対象とした体操実施中は常時換気
- 対面を避け、2m間隔（最低でも1m）で配席する
- 出入り口や通路で人が人が溜まらるように、退出の時間などを調整する

【衛生対策】

- マスク又はフェイスシールド着用
高齢者を対象とした体操以外の運動中は外す
- 大声を出さないルールの徹底

【参加者把握】

- 出席者名簿で連絡体制確保
感染者発生の際には必要に応じて公的機関へ情報が提供されることを参加者に周知するなど個人情報の取扱いも忘れずに
- 不特定多数の人が参加する行事
「大阪コロナ追跡システム」を活用

【参加制限】

- 参加者数の制限
屋内：100人以下、かつ収容定員の半分以下
屋外：200人以下、かつ人との距離を確保
- 再開当初は時間も短縮（目安は1時間）
- 体温チェック、風邪症状がある方の参加制限
※37.5度以上の発熱、咳や喉の痛みなど

【実施内容の留意】

- 近距離や接触する活動を控える
対面で行う囲碁、将棋、麻雀
高唱する合唱、カラオケ、詩吟
飲食
※フェイスシールドの着用、または透明シートやアクリル板を設置する

【消毒・衛星対策】

- 石鹸、消毒用アルコールの準備
- 手で触れる共有部分を有効な消毒方法で消毒
テーブル、いすの背もたれ、ドアノブ、電気スイッチ、蛇口、手すりなど
マイクやゲーム（おもちゃ）など共用で使用するもの
- 配付物（特に飲食物）の手渡しを避ける
- 箸やコップは使い捨てのものを使用

【ごみの廃棄】

- ごみはビニール袋に密閉
- 作業はマスク・手袋着用

【その他】

- マスク着用、咳エチケット、手洗い、消毒など広報・周知の徹底（受付や会場での掲示）
- 熱中症予防
こまめな水分補給と適度な休憩
- チェックリストの活用
別途作成していますのでご利用ください

【もし感染が疑われる人が発生した場合】

速やかに別室へ隔離をおこなってください。
対応するスタッフは、マスクや手袋の着用を徹底してください。
保健所へ連絡し、消毒や濃厚接触者調査の指示を受けてください。

連絡先 <大阪府和泉保険所> (0725) 41-1342

